

2025年度 共同利用 公募情報
 (必ず募集団体のホームページの内容をご確認ください。)

NO.042	<u>令和8年度 新潟大学脳研究所 共同利用・共同研究</u>
募集団体名	<u>新潟大学脳研究所</u>
団体締切日	2026年1月31日(土)
対象者	大学,国公立の研究機関の研究者,またはこれに準ずる機関の研究者で当研究所長が適当と認めた者。
募集概要	<p>●公募する共同研究テーマ</p> <p>(1) <u>脳神経病理標本資源に関する共同研究</u> (提供できる資源・知識・技術) 脳疾患の脳固定標本, 脳凍結組織や脳ゲノム資源の供与, 保管, 分析, 評価 他</p> <p>(2) <u>脳疾患ゲノム解析に関する共同研究</u> (提供できる資源・知識・技術) 脳疾患の個別 SNP 解析, 脳疾患関連遺伝子の DNA 配列解析, 脳疾患関連遺伝子の発現解析 他</p> <p>(3) <u>脳疾患動物モデルの作製・解析に関する共同研究</u> (提供できる資源・知識・技術) C57BL/6 系統 ES 細胞を用いた遺伝子改変脳疾患モデルマウスの作製, 既成脳疾患モデル(マウス, ラット)の譲渡, マウス及びラットの微生物クリーニング, 胚・精子の凍結保管, 交配困難動物の繁殖, 脳疾患モデル動物の組織病理学検査, 生化学的検査, 行動解析 他</p> <p>(4) <u>非侵襲的脳機能画像解析技術開発と臨床医学への応用に向けた橋渡し共同研究</u> (提供できる資源・知識・技術) 神経疾患の非侵襲画像診断技術開発, 画像処理技術開発, それを用いた診断法, 治療法開発に関する橋渡し共同研究 他</p> <p>(5) <u>その他</u> 当研究所の資源を活用した研究</p> <p>●課題の分類</p> <p>(1) <u>プロジェクト型共同研究</u> 申請者と当研究所研究者が相互に連携して研究を推進させるもの。 例えば特定疾患標本の広範囲な利用や遺伝子改変マウスの新規作製などが該当します。</p> <p>(2) <u>資源利用型共同研究</u> 実験研究内容が比較的少ないもの。例えば少数の標本利用, 少数の疾患遺伝子解析, 既成疾患モデル動物の譲渡などの共同研究が該当します。</p>
備考	—

※応募に関するお問い合わせは各部局の担当者までお願いします。